

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年6月22日

【会社名】 イオン株式会社

【英訳名】 AEON CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫

【本店の所在の場所】 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1

【電話番号】 043(212)6042(直)

【事務連絡者氏名】 執行役 経財担当 江川 敬明

【最寄りの連絡場所】 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1

【電話番号】 043(212)6042(直)

【事務連絡者氏名】 執行役 経財担当 江川 敬明

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第2号の2の規定に基づき2026年4月9日に提出いたしました臨時報告書の記載事項のうち、「発行数」、「発行価格」、「発行価額の総額」が2026年6月19日に確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正内容】

訂正箇所は下線を付して表示しております。

(2) 発行数

(訂正前)

599個(注)

(注) 上記発行数は上限の発行数を示したものであり、申込数等により割り当てる新株予約権の数が減少することがある。

(訂正後)

599個

(3) 発行価格

(訂正前)

発行価格算定方法としては、以下の算式及び から までの基礎数値に基づき、ブラック・ショールズ・モデルにより算出した1株当たりのオプション価格に各募集新株予約権の目的である株式の数を乗じた金額(1円未満の端数は切り上げ)とする。

$$C = e^{-\lambda t} SN(d_1) - e^{-rt} KN(d_2)$$

ここで

$$d_1 = \frac{LN\left(\frac{S}{K}\right) + \left(r - \lambda + \frac{1}{2}\sigma^2\right)t}{\sigma\sqrt{t}}$$

$$d_2 = d_1 - \sigma\sqrt{t}$$

1株当たりのオプション価格(C)

株価(S)：2026年6月20日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値(終値がない場合は、前取引日の基準値段)

行使価格(K)：1円

予想残存期間(t)：7.5年

ボラティリティ()：7.5年間(2018年12月23日から2026年6月20日まで)の各取引日における当社普通株式の普通取引の終値に基づき算出

無リスクの利子率(r)：残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率

配当利回り()：直近年度の配当総額÷上記 で定める株価。但し、記念配当を除いて算出。

標準正規分布の累積分布関数(N(・))

(注) 2026年6月19日に決定する予定である。

(訂正後)

新株予約権 1個当たり364,800円(1株当たり1,216円)

(4) 発行価額の総額

(訂正前)

328,311,900円(注)

(注) 本臨時報告書提出日以降の株価変動の可能性に基づき算出した見込額である。

(訂正後)

218,515,200円